

近畿青森県人会便り



〒530-0001 大阪市北区梅田 1-3-1-900 TEL & FAX 06-6341-2231

青森県大阪事務所内 近畿青森県人会

コロナ発生による県人会現状

会長 鶴賀谷 修

4月7日に政府より緊急事態宣言が出されて二ヶ月近くなりました。

会員の皆様方いかがお過ごしでしょうか。例年の行事が全てなくなり、行事開催の目処も立 たず「会いたい・話したい・食べたい」の声が多く聞かれます。

皆様方へは、電話連絡等で行事の中止を随時連絡させていただいておりますが、会報は予定 通り発行することと致しました。コロナー色の内容ではありますが、次の行事への連絡がで きる日が早く来るよう心より願っております。

元気で再会出来ますよう、御身ご自愛ください。

コロナ禍での日常

杉田 清和(青森市)

昨年11月に中国武漢市にて、最初の症例が確認されて以来、新型コロナウイルスは、世 界的な規模で感染を拡大させ、今年3月には世界保健機関がパンデミックを宣言。日本も4 月7日に緊急事態宣言を発出。以降は政府の外出自粛要請に従い、巣籠り生活を送ることと なりました。

近畿青森県人会からは、観桜会等の楽しいイベントの案内を数多く頂いており、参加を楽 しみにしておりましたが、残念ながら悉く中止となり、皆様もストレスに感じておられると 思います。自粛中には、折角の機会なので、断捨離等色々考えておりましたが、生来の怠け 者の為、今現在、我が家では何の変化も起こっておりません。

5月21日、緊急事態解除の発表がありましたが、今暫くは様子を見る必要があると思い ます。

1日も早く、津軽三味線の音色や津軽弁が溢れる県人会の会合を楽しみに、罹患しないよ う過ごしていきたいと考えております。

青森県郷土芸能協会大阪大会

鶴賀谷 修(つがる市)

青森県郷土芸能協会(会長二代目山口光月氏)主催の、全国青森県民謡並びに全国津軽三味線コンクール大阪大会が、2月22日・23日に箕面市民会館グリーンホールで開催されました。大会には、北は北海道・南は台湾より、多くの喉自慢・腕自慢が集い、日頃の稽古の成果を競いました。

青森県関係では、つがる光月会・津軽三味線三絃長谷川流等から多くの方々が出場し、尺八と津軽じょんがら節の部で、吉原広さん(深浦町出身)が二冠に輝きました。

後援団体である近畿青森県人会からは、民謡と津軽三味線の最優秀者に表彰状とりんごを授与しました。

郷里を遠く離れた大阪の地で青森の民謡を開き、津軽三味線の音に触れることが出来、至福の二日間を過ごすことが出来ました。

又、小学生からご高齢の方々が一生懸命コンクールに挑んでいる姿を目のあたりにし、感動 しました。

来年は、今年と同じ会場・同じ日程での開催が決まっています。



新型ロナウイルスが発生して

須郷 恵美子(鶴田町)

新型コロナウイルスが発生して、もうどれくらいになるでしょうか。



会員の皆様方には、ウイルスに感染する事なく元気にお過ごしの事と思います。 コロナが発生して間もなく、青森の父の白寿の祝をすると連絡が入り、予定していたものの交通機関を使う事が叶わず、青森までは無理でも、東京の孫の所まで車で行くことになり3月19日夜出発。20日早朝無事到着。朝食を軽く済ませると間もなく体調が悪くなり(犬の散歩時にも同じ症状があったの

だが、少しすると治っていた)おさまるだろうと思っていたのがおさまらず、救急車で病院 に行った結果、病名は心筋梗塞との事ですぐに手術。失いかけた命がつながりました。

再度生かされた命、心臓に負担をかけないように気遣いしながら過ごして行きたいと思います。

新型コロナウイルス発生

窪田 みどり (高槻市)

新型コロナで、楽しみにしていた行事が全て中止となり本当に残念です。毎日、家の中で TV にかじりついている時間が長くなり、重い体重が更に増しました。

私事ですが、3月4日に末娘が出産しました。私にとっては9人目の孫の誕生です。3075万のシワシワの男の子でしたが、2ヶ月もたつと肉付きも良くなり太ってきて、とても可愛らしくなってきました。これからも成長を見られるのが楽しみです。

一日も早くコロナが終息して又、元気で笑顔の皆様とお会い出来る 日を心待ちにしています。



コロナ自粛の中で

古川 マツエ (中里町)

爽やかな五月晴れの日々を、緊急事態宣言なるもので自粛生活を余儀なくされている。世の中得体の知れない新型コロナウイルスがなるものが猛威を奪っている現実に、只終息を待ち望んでいるしかない。三密なる言葉も日常語になり、マスクも各自の発想で自由感覚である。 絶対に罹患はしないと決めつけていた私も、バタバタと死者の報道に真剣に恐怖を感じている。ある日空加棄われた日堂の暮ら

も、バタバタと死者の報道に真剣に恐怖を感じている。ある日突如奪われた日常の暮らしを早く取り戻し、お互いの命を守りたいと痛感しているこの頃である。 コロナ旋風の最中、親族に久々に新しい命が授かった。凪(なぎ)と命名された女児。順調に育っている。生後5日頃に動画が届いた。ロパクで「私凪ちゃんよ。 志村けんさんもコロナになったんだって」と聞き取れた。一体これはナニ?一瞬理解困難!!驚いた。何とこれは今時



の技術でロパクと音声を吹き込んだ動画だった。この世に生を受けて 5 0 日位なのに、頬も膨らんで手足を バタバタ動かす様子に周囲の大人達は一喜一憂。これからも皆を楽しませる存在でいて欲しい。 早くにコロナから解放され普通の生活がしたいです。頑張りましょう。

コロナ自粛の中でも・・・

泰山 和子(名川町)



政府の緊急事態宣言により、不要不急の外出禁止、三密禁止等々で、生まれて初めての禁止事項発令。日々の生活どうしようかと心配していましたが、5月23日に解除され、何もしない間にあっという間に過ぎてしまったと喜んでいます。

と言うのも、毎日健康で充実した日を送れたからです。朝はゆっくり昼から散歩、大阪城の周りを歩いたり自転車で桜・桃の花を見て、今は中之島公園のバラ園散歩でいい汗をかき足腰を鍛えることが出来ました。

お花見もカラオケもビアパーティも中止となり、皆さんにお会いできないのが残念です。スマホでの自撮り、花の名前のアプリ、万歩計等々、スマホの勉強も出来ました。みなさんにお会いできる日を楽しみにしています。

お店紹介

何もかも自粛で動きの取れない中、やっと緊急事態が解除されました。解除になったら、ワイワイ騒ぎながら一杯飲みたいと思っている方・ゆっくり静かに飲みたいと思っている方へ、青森県出身の県人会会員がオーナーのお店をご紹介します。是非コロナが落ち着いたら行ってみてください。

★ BAR Kimuraya 場所:難波宗右衛門町





カラオケは無いけど、ゆっくりじっくり静かに飲みたい方へおすすめです。

少人数で使用できる部屋もあります。

詳しくはホームページ見てくださいね。

オーナー 木村清之(青森市出身) ☎06-6213-0522

aomori bar HANETO (ハネト) 場所: 天神橋筋商店街(天三)

カラオケ無いけど、お酒の種類が多い。「田酒」の焼酎が美味しい。

つまみも青森県産多い。 オーナー 斎藤晃(青森市出身) 🖥 080-6035-1773



☆ 居酒屋 じょっぱり 場所:大阪天満宮(天神さん前)

青森の銘酒各種・焼き鳥つまみ多数・奥さんと二人の温かいお店です。

オーナー 鎌田洋(弘前市出身) 206-6926-4521







☆ スナック サンユ 場所:難波宗右衛門町



楽しく明るいお店です。べっぴんのママさんと女性がいます。

貸し切りの宴会も受け付けます。カラオケあり。

オーナー 中島冨佐子 (大鰐町出身) 〒090-8539-8476

編集雑感

小宮山さき子(つがる市)

コロナー色の日常から、やっと異常事態解除となりました。

発生前の生活に戻れるのは、一年から二年かかると言う声も聞かれます。この状況の中で県人会の動きは8月迄の行事が全て中止となりました。9月以降の集まりは様子を見て、連絡をさせていただきます。 会員の皆様方、体調はいかがですか。平常の自分の体調を知っておくことの大事さを、改めて感じているこの頃です。食べすぎて太らないよう足腰を鍛えて日々動くこと、自分の通常の体温を知っておくこと、免疫を上げるため好き嫌いをしない食事等々(自分自身に言ってます(^^))、健康がどんなに素晴らしいことか、改めて感じています。

行事が再開した折には元気で笑顔でお会いしましょう。 どうぞ皆様方、お身体ご自愛ください。





律轻三味绿山口流 二代目山口光





